

令和7年度 第3回神経研究所所内セミナー

疾病研究第三部

演者

小松 三佐子 先生

東京科学大学 総合研究院
特任准教授



日時

2025年8月1日 (金) 13:30~15:00 (質疑応答含む)

会場

研究棟3号館1階 セミナールーム

参加費

無料

参加方法

直接会場へお越し下さい

自由行動下霊長類からの大規模脳・身体データ取得： 大脳皮質情報処理原理の探索と霊長類創薬基盤開発に向けて

我々の認知機能は、脳全体のネットワークが協調して活動することで成立している。中でもヒトで高度に発達した大脳新皮質は高次の認知や行動制御を担い、その異常は多くの精神・神経疾患に関与することが示唆されている。

近年、脳科学の知見は人工知能分野にも応用され、大規模データ解析が進展しているが、全脳スケールでの動的情報処理の実態は未解明のままである。

我々は、小型霊長類マーモセットの大脳皮質全域から神経活動を同時計測可能な皮質脳波電極を開発し、広域情報処理の可視化を試みてきた。

本講演では、これまでに明らかになった大脳皮質広域の情報流および予測的情報処理について概説するとともに、自由行動下霊長類からホームケージ内の脳・身体データを統合的に取得可能な次世代計測システムの開発状況を紹介する。精神・神経疾患の理解と創薬への応用可能性についても議論したい。



国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 疾病研究第三部 森下 博文



共催：AMED 脳神経科学統合プログラム

お問い合わせ 疾病研究第三部 山本・西村（内線 5132）